

## 目標達成計画

作成日: 平成23年6月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	地域の生活圏から外れており、交通しゅだんも含め馴染みの人達を施設に迎え入れることは難しい。	施設から積極的に外に出て、馴染みの人や場所との関係を保つ。	地域行事に関する情報を社協、地元地区等から集め月に1回以上は地域行事に個別に参加し、地域の方とふれ合う場を設ける。	12ヶ月
2		家族と集まる機会を設けているが、参加者は少ない。	家族との絆がより深まるような定期的集まる機会を設け、共に利用者を支えて行く関係を築きあげる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族に事前にアンケート調査を実施して、参加し易い時を把握する。</li> <li>・毎月の「広報誌」に行事案内を掲載し参加を促す。</li> <li>・2ヶ月に1回の家族参加の行事を設ける。</li> <li>・参加家族には、行事で利用者と共に過ごした写真を渡し、継続参加のきっかけを作る。</li> </ul>	12ヶ月
3		認知症への理解を深め専門性を養う。	認知症の方の心理を学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内外の研修に参加し、情報を職員で共有する。</li> <li>・職員会議では、担当者が認知症に関するテーマをひとつ決め発表する。</li> </ul>	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。